

バイオマス利活用施設の概要

作成日：平成 19 年 11 月 14 日

作成者：(株) 廃棄物工学研究所

	【施設名称】 岡山県畜産バイオマス利活用実証展示施設
	【事業主体】 岡山県
	【所在地】 岡山県総合畜産センター 岡山県美咲町北 2272 TEL:0867-27-3321
	【運転開始年】 平成 17 年
原材料	豚ふん尿、生ゴミ等
生産物（種類）	発電・熱利用
利用方法	発電：プラント内利用 発熱：プラント内利用 固形物：堆肥 消化液：浄化处理・緑地散布
導入目的・経緯	家畜排せつ物や生ゴミを原料としたバイオガスシステムによるエネルギーの回収技術の検討・実証を進めることにより、資源循環型社会の構築を目指し、本施設を導入。
設備仕様	受入混合槽、メタン発酵槽、ガスホルダー、コ・ジェネ装置、余剰ガス燃焼装置、スクリーブレス式脱水機、水処理設備等
稼働状況	年間 365 日、24h / 日
経済性関連データ	初期投資額：49,976 千円（国庫補助：50%、残り自己負担）
導入効果	実証展示による資源循環に対する理解の向上
運営上の課題	効率的な運転のための原材料の有機物濃度の増加 低コストな消化液の処理方法の検討
備考	NEDO：バイオマスエネルギー導入ガイドブック 画像：施設全景 http://www.pref.okayama.jp/norin/chikusanse/chikusanse.htm